

2022年度

図書館等複合施設整備事業

# 第8回 小千谷リビングラボ「at!おぢや」

---

2022年5月22日（日）

席につかれた方から、  
名札に、この場で“呼ばれたい名前”  
の記入をお願いします。

呼ばれたい名前

第8回小千谷リビングラボ「at! おぢや」

共有

- |                            |                   |
|----------------------------|-------------------|
| 1. 事業についての説明：小千谷市          | 13:30-13:40 (10分) |
| 2. 設計検討内容の進捗報告：平田晃久建築設計事務所 | 13:40-14:00 (20分) |

対話

- |                             |                   |
|-----------------------------|-------------------|
| 3. リビングラボについて・オリエンテーション：arg | 14:00-14:20 (20分) |
| 4. 対話「リビングラボのあり方」           |                   |
| 自己紹介・アイスブレイク[グループワーク]       | 14:20-14:25 (5分)  |
| グループ対話[グループワーク]             | 14:25-15:15 (50分) |
| 全体共有                        | 15:15-15:25 (10分) |

(10分休憩)

対話

- |                            |                   |
|----------------------------|-------------------|
| 5. 対話「新潟工科大生との連携プログラムブレスト」 |                   |
| 説明：arg                     | 15:35-15:40 (5分)  |
| グループ対話 [グループワーク]           | 15:40-16:05 (25分) |
| 全体共有                       | 16:05-16:10 (5分)  |
| 6. 「部活」についての呼びかけ：小千谷市立図書館  | 16:10-16:25 (15分) |
| 7. まとめ：arg                 | 16:25-16:30 (5分)  |

# 1. 事業についての説明

## 2. 設計検討内容の進捗報告

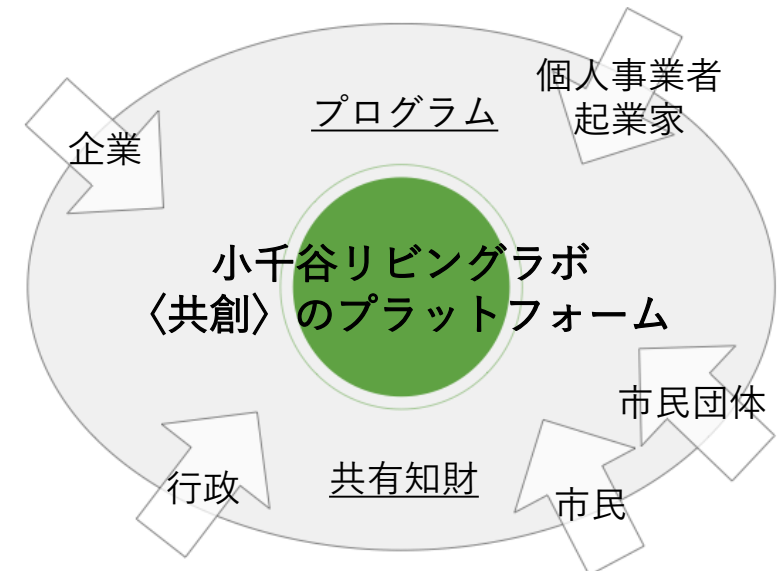
### 3. リビングラボについて オリエンテーション

さまざまな価値を持ち寄り、対話・創造しながら、  
本事業だけでなくまちの課題の発見・共有・解決を目指していきます。

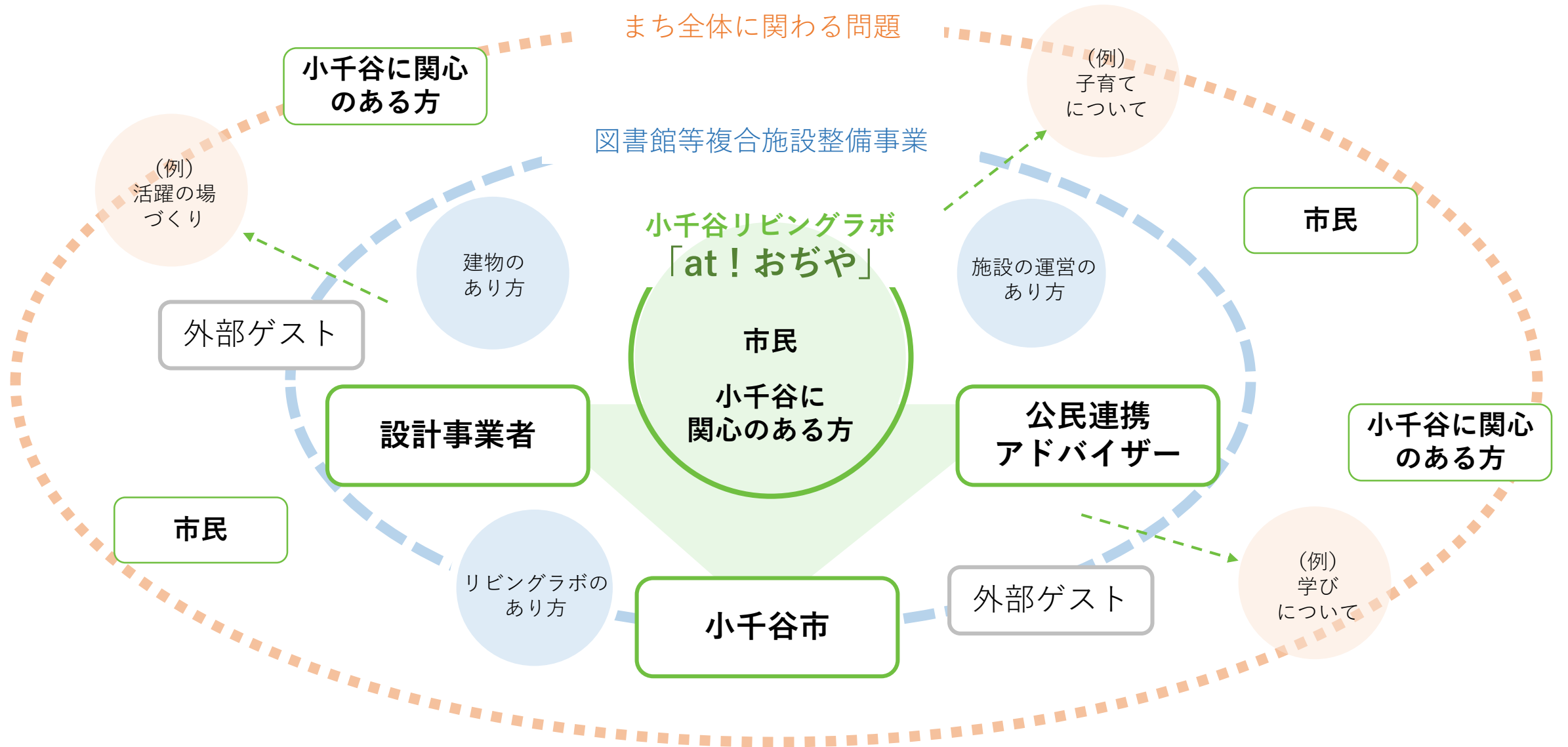
リビングラボが、ひとと地域、情報がつながる  
対話と活動の基盤になります



対話をベースにした〈共創〉のための  
継続的な基盤づくりを行います



# 小千谷リビングラボ「at!おぢや」のイメージ





2020年12月

市民参加プラットフォームを育てるためのシンポジウム  
**まちと公共施設の未来を創造する**

図書館

地域づくりと  
市民協働

子どもの未来



2021年3月

まちと公共施設の未来をともに創造する  
**第1回小千谷リビングラボ** (仮称)

リビングラボのあり方や愛称を考える



土台作り

つくる

つかう・参加する

見つけ・動かす

2020年度

2021年度

2022年度以降

開館後

## 愛称:「at! おぢや」に決定!



「at」(アット)には、一点に集中する、集まるという意味がある。みんなが一つの場所に集まって話し合い最終的には老若男女が集まる施設になって欲しい。「あっと」驚くようなアイデアが取り入れられた施設になるといいという願いを込めて。



2021年5月

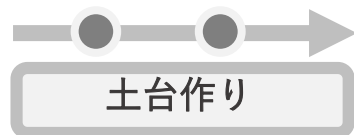
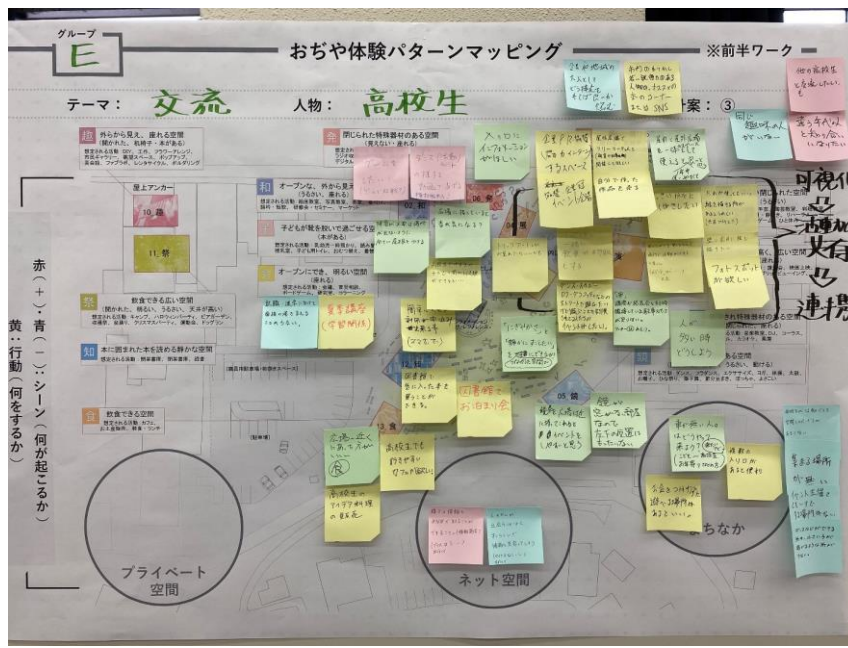
2021年6月

2021年7月

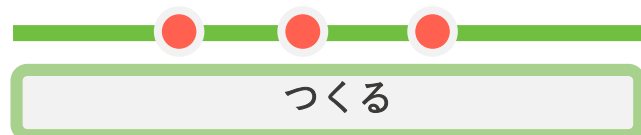
まちと公共施設の未来をともに創造する

# 第2～4回小千谷リビングラボ「at! おぢや」

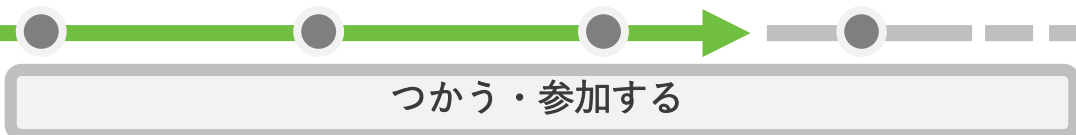
おぢや体験マップづくり



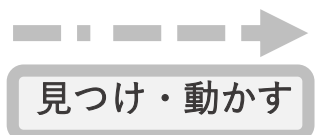
2020年度



2021年度



2022年度以降



開館後



2021年5月

2021年6月

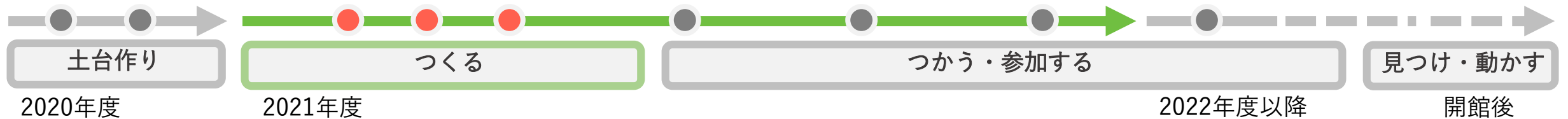
2021年7月

まちと公共施設の未来をともに創造する

## 第2～4回小千谷リビングラボ「at!おぢや」

設計プロセス  
について

「風景」を  
見つける



2021年10月

まちと公共施設の未来をともに創造する

## 第5回小千谷リビングラボ「at!おぢや」

遊びの体験を掘り下げる

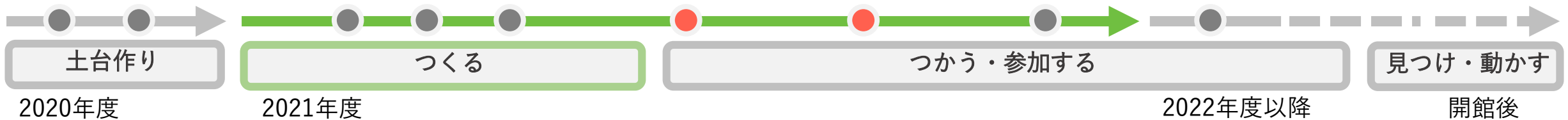


2021年12月

まちと公共施設の未来をともに創造する

## 第6回小千谷リビングラボ「at!おぢや」

アンカンファレンス





2021年7月

2021年11月

2022年3月

小千谷市立南中学校  
「ふるさと夢づくり教育」連続授業

わたしたちの居場所と参加



わたしたちの『～したい』を  
かたちに



わたしたちの未来を描こう!



2021年10月

2021年12月

新潟工科大学連携プログラム  
「公共施設づくり・まちづくりをイノベーションする」

「公民連携から公共デザインへ」

まちを動かす  
＜共創＞について



土台作り

つくる

つかう・参加する

見つけ・動かす

2020年度

2021年度

2022年度以降

開館後

2022年2月

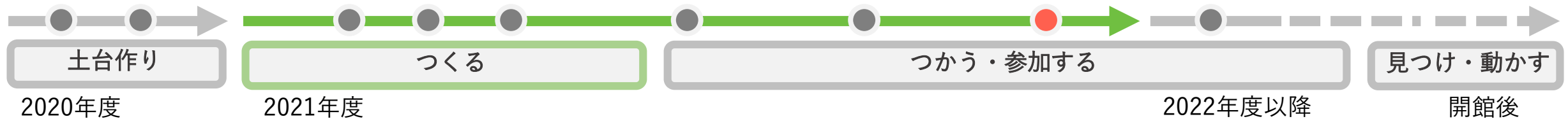
まちと公共施設の未来をともに創造する

# 第7回小千谷リビングラボ「at!おぢや」 オンライン

新潟工科大学生との  
連携プロジェクトの発表

トークセッション  
「みんなと自然が共鳴する建築」

トークセッション  
「at!おぢやのこれまでとこれから」



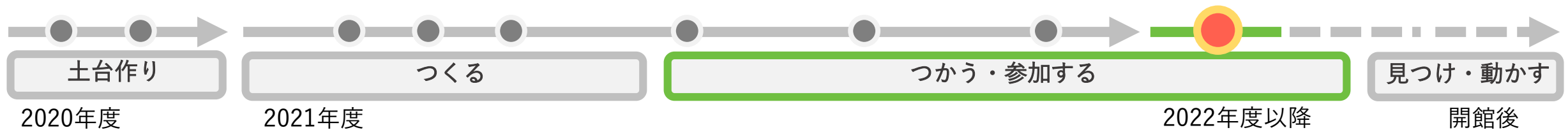


2022年5月

まちと公共施設の未来をともに創造する

## 第8回小千谷リビングラボ「at!おぢや」

at!おぢやの  
1年間の取り組みを振り返り  
「共創」の可能性を改めて考えてみよう



「共創」への参加について  
実感をもてているか？

いまの取り組みは  
目指しているところ  
に向かっていけるだろうか？

at！おぢやを  
この先  
どうしていきたい？

at！おぢやを  
通して  
どうなりたい？

これまでの  
取り組みを  
振り返って

なぜat！おぢやに  
参加しているのか？

はじめての人  
もスムーズに参加  
していけるだろうか？

## 4. 対話「リビングラボのあり方」

自己紹介・アイスブレイク (5分)

名札に書いた「呼ばれたい名前」と「次の休日をどう過ごしたいか？」をグループ内で共有



問い決め (5分) →対話 (45分)

■ 以下の問いからグループ内で一つ多数決で選び、その問いのもとに対話する

① (リピーター) at! おぢやは自分にとって、まわりの参加者にとって居心地のよい場所か?

(初参加者) at! おぢやはどんな人の集まりに見えるか? どんな風に関わりたいと思えるか?

② (リピーター) at! おぢやに参加して、図書館等複合施設への関心に変化はあったか?

(初参加者) 事業説明を聞いて、図書館等複合施設づくりにおいてどんな関りを持ってみたいと思ったか? もしくは自身の関心と違和感を感じるころはあるか?

③ (リピーター) at! おぢやの取り組みをまちで展開しようとした時に、自分にとってどんなテーマ(プロジェクト)であればそこに参画したいか? どんなものがモチベーションになるか?

(初参加者) まちの中で、at! おぢやはどのようなテーマの活動が生まれるといいか?

※日常とのつながりを意識して考える。※対話のルールを意識する。

### 9つのルール

- 何を話してもいい。意見が変わってしまってもいい。
- 人の言うことに対して否定的な態度をとらない。
- ひととの対話の時間を大切する。発言は1回につき1分におさめる。
- 発言しないで黙って聞いて考えているだけでもいい。
- お互いに問いを投げかけることが大切。
- 知識ではなく、自分の経験にそくして話す。
- 話がまとまらなかったり、わからなくなってもいい。
- みんなで黙ってもいい。
- まとめなくてもいい。

### 対話の進め方

- 当てられた人だけが話す。他の人は黙って聞く。（話を遮らない）
- 発言したい人は手を挙げて、前に話している人に当ててもらってから話す。
- 人が話している間でも手を挙げていい。
- ほかの人でも手を挙げて、慌てずゆっくり最後まで話せばいい。
- 話し終わったら、手を挙げている人のなかから次に話す人を指名する。
- （手を挙げている人どうしで譲り合わない。次に誰が話すかは、前に話した人が決める）
- 一部の人だけで回らないように心がける。

## 4. 対話「リビングラボのあり方」 (全体共有)

## 5. 対話

「新潟工科大生との連携プログラムブレスト」



2022年5月

まちと公共施設の未来をともに創造する

## 第8回小千谷リビングラボ「at!おぢや」

「新潟工科大生との連携プログラムブレスト」

### プロジェクトA

おぢや本作り  
プロジェクト

### プロジェクトB

BBQ,  
ビアガーデン

### プロジェクトC

「小千谷を彩る」  
街並みから小千谷の  
特産品を知る

### プロジェクトD

まちに  
アンカーを  
広げる

土台作り

つくる

つかう・参加する

見つけ・動かす

2020年度

2021年度

2022年度以降

開館後

グループ決め・自己紹介（5分）

興味のあるプロジェクトの場所へ移動し、「呼ばれたい名前」で自己紹介する



対話（20分）

- プロジェクト内容の共有
- ワークシートを使ってアイデアを具体化する

新潟工科大生との  
連携プログラム prest

プロジェクト名 \_\_\_\_\_

■ プロジェクトの趣旨 \_\_\_\_\_

■ 目標・目的 \_\_\_\_\_

■ スタートからのスケジュールイメージ

2022.1月 2月 \_\_\_\_\_ 2023.12月

誰が ▶ 工科大生

何を ▶ 第7回at! おぢやでのプレゼンテーション

■ 場所 \_\_\_\_\_

■ その他 \_\_\_\_\_

## 5. 対話

「新潟工科大生との連携プログラムブレスト」

(全体共有)

## 6. 「部活」についての呼びかけ